

第52期 中間決算のご報告

平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで

エスケー化研株式会社



代表取締役社長

藤井 實

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに当社グループ第52期中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)の連結業績につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加基調が継続し、雇用・所得環境

の改善による個人消費の底堅い動き等、緩やかな回復が続いているとみられておりますが、原油価格及び素材価格の高騰が進み、依然として不透明感の拭えない状況が続きました。

建築塗料業界におきましても、引き続き公共投資は減少基調にあり、住宅投資も建築基準法改定の影響を受け減少に転ずる等厳しい経営環境のまま推移いたしました。

一方、当社グループが事業展開を行っておりますアジア経済は、世界経済減速を受け一部の国で輸出の鈍化傾向が見られますが、2ケタ成長を続ける中国経済がアジア圏の景気拡大を牽引いたしました。

このような状況下、当社グループは、特許のセラミック複合の超低汚染塗料を中心に、新築や塗替え分野で、付加価値が高く耐久性に優れたシリコンやふっ素塗料タイプの製品が伸びたほか、高機能性塗料が拡大いたしました。この他、ヒートアイランド対策に貢献する省エネタイプの遮熱塗料、個性化の要望に対応した高意匠性塗材が、住宅等新市場を開拓しております。また、耐火分野ではデザイン性の高まりとともに、わずか数ミリの厚みで火災時に発泡して断熱層を形成し、

鉄骨の意匠を活かした仕上げのできる耐火材料が、新市場を大きく拓けております。

この結果、主力の建築仕上塗材事業が好調に推移し、全体の連結売上高は291億78百万円(前年同期比10.1%増)となりました。

また、利益面におきましては、原油高による原材料費の更なる上昇や人員増強による人件費の増加等マイナス要因がありましたが、付加価値の高い高機能性塗料並びに高意匠性塗材の販売拡大や海外売上の上昇により、経常利益は33億1百万円(同3.7%増)、中間純利益は20億17百万円(同5.8%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、国内経済は引き続き国内需要を中心とした景気拡大が見込まれるものの、サブプライム住宅ローン問題の影響による米国経済の減速が懸念されるほか、原油価格の更なる高騰や為替の動向等が内外経済に与える影響は不透明であり、決して楽観を許さない状況にあります。

このような状況の中にあっても、当社グループは、建築仕上塗材の分野では業界一の製品開発力と品揃え、先進のテクノロジーと環境に配慮した安全設計で顧客の信頼性を一層高めることによりオンリーワン企業としての地位を固め、第二の創業発展期として躍進してまいります。

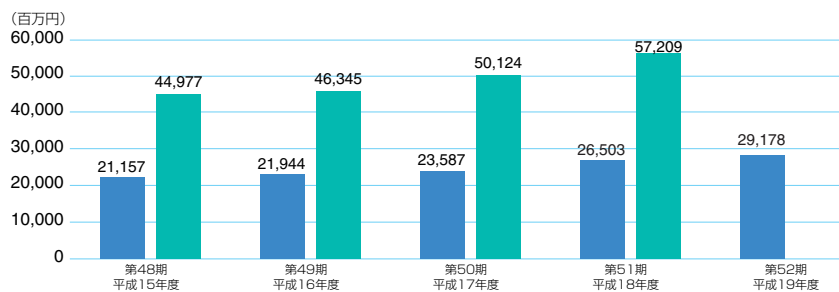
通期の業績につきましては、国内外での一層の積極的な販売拡大、新技術・新製品開発及びコストダウン促進等により、連結売上高は610億円、経常利益は76億80百万円、当期純利益は46億50百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

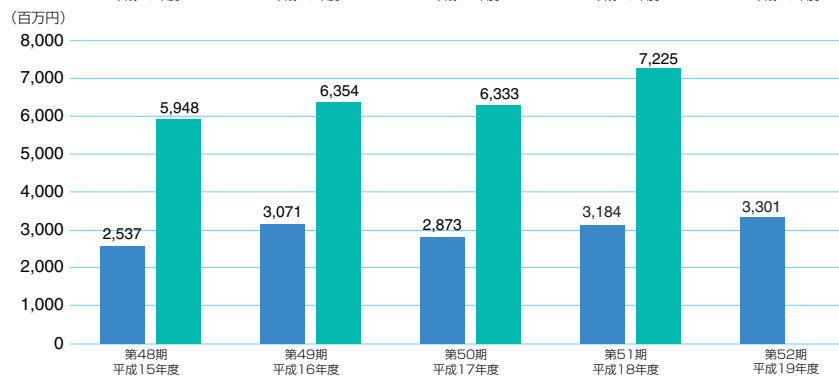
平成19年12月

● 業績の推移（連結）

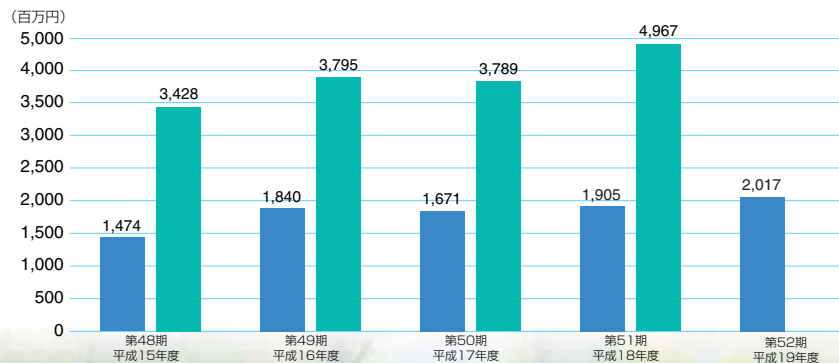
■ 売上高



■ 経常利益



■ 中間(当期)純利益



■ 中間期
■ 通期

中間連結貸借対照表

科目	前中間期 平成18年9月30日現在	当中間期 平成19年9月30日現在	前期 平成19年3月31日現在
(資産の部)			
流動資産	41,862	45,857	45,250
現金及び預金	19,581	22,093	20,632
受取手形及び売掛金	16,442	17,174	17,873
有価証券	203	399	603
たな卸資産	4,691	5,276	4,626
繰延税金資産	598	621	814
その他	474	384	790
貸倒引当金	△129	△92	△92
固定資産	15,215	16,234	16,292
有形固定資産	11,016	11,392	11,120
建物及び構築物	3,080	3,527	3,271
機械装置及び運搬具	892	908	931
土地	6,670	6,680	6,674
建設仮勘定	253	172	129
その他	119	103	112
無形固定資産	447	464	455
投資その他の資産	3,751	4,377	4,716
投資有価証券	2,002	395	896
繰延税金資産	562	538	543
その他	1,365	3,583	3,426
貸倒引当金	△178	△140	△150
資産合計	57,078	62,092	61,542

科目	前中間期 平成18年9月30日現在	当中間期 平成19年9月30日現在	前期 平成19年3月31日現在
(負債の部)			
流動負債	12,576	13,188	14,211
支払手形及び買掛金	4,628	4,943	5,029
短期借入金	2,002	2,220	2,000
未払法人税等	1,277	1,086	2,134
賞与引当金	907	960	1,205
役員賞与引当金	22	27	55
製品保証引当金	72	81	83
債務保証損失引当金	100	100	100
その他	3,565	3,769	3,603
固定負債	2,190	1,709	1,711
長期未払金	546	—	—
繰延税金負債	—	22	21
退職給付引当金	409	365	406
役員退職慰労引当金	806	856	842
その他	428	464	440
負債合計	14,767	14,897	15,922
(純資産の部)			
株主資本	42,403	46,847	45,455
資本金	2,662	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137	3,137
利益剰余金	37,891	42,358	40,953
自己株式	△1,286	△1,309	△1,297
評価・換算差額等	△92	346	164
その他有価証券評価差額金	△11	19	30
為替換算調整勘定	△81	326	133
純資産合計	42,311	47,194	45,619
負債純資産合計	57,078	62,092	61,542

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

科目	前中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで		当中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで		前期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	
売上高		26,503		29,178		57,209
売上原価		18,308		20,257		39,683
売上総利益		8,194		8,921		17,526
販売費及び一般管理費		5,339		5,729		10,894
営業利益		2,855		3,191		6,632
営業外収益						
受取利息	50		92		120	
受取配当金	5		0		7	
仕入割引	34		47		77	
為替差益	25		—		73	
匿名組合投資利益	152		—		320	
貸倒引当金戻入益	111		—		99	
雑収入	69	449	21	162	118	817
営業外費用						
支払利息	5		9		14	
売上割引	5		11		10	
為替差損	—		22		—	
投資有価証券売却損	—		—		47	
債務保証損失引当金繰入額	100		—		100	
雑損失	8	119	8	52	52	224
経常利益		3,184		3,301		7,225
特別利益						
匿名組合投資利益		—		—		1,035
特別損失						
減損損失		8		—		8
税金等調整前中間(当期)純利益		3,175		3,301		8,252
法人税、住民税及び事業税	1,230		1,078		3,449	
法人税等調整額	39	1,269	205	1,284	△165	3,284
中間(当期)純利益		1,905		2,017		4,967

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



「快適」「健康」「安全」「安心」「環境」で業界をリード

○本社ビルを増築し、業務の拡大を図る



拡大する国内外の市場をにらみ、本社ビルを35%増築しました。一階には大規模ショールームを設置。グローバル化する中、海外からのお客様にも対応できます。

○中国建築市場で広がるSKKブランド

SKK製品は、北京オリンピックに向けて建設される様々な施設に採用され、信頼性を高めています。



数字北京



沈陽奥体中心

○広がる屋根・床用塗材市場

外装だけでなく、屋根や床分野でも新商品を豊富にラインアップし、シェアを大きく伸ばしています。水性の遮熱塗料や水性速乾型の塗り床材など、汎用市場の拡大に大きな期待が高まります。



アーキフロア／ミラクフロア

クールタイト



○博多駅にネオン看板設置

新幹線沿いでは、東京、名古屋に次ぐ3ヶ所目の大型ネオン看板を設置。博多駅前に一際目立つ存在となり、ブランド力の向上に大きな役割を果たします。



■ 会社概要 (平成19年9月30日現在)

設立	昭和33年4月17日
資本金	26億6,200万円
企業集団の従業員数	1,454名 (臨時従業員を除く)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 建築仕上塗材事業 有機無機水系塗料、合成樹脂塗料、無機質系塗材、無機質建材の製造販売及び特殊仕上工事の請負 ● 耐火断熱事業 断熱材、耐火被覆材、耐火塗料の製造販売及び耐火断熱工事の請負 ● その他の事業 各種化成品、洗浄剤等の製造販売



本社

■ 役員

代表取締役社長	藤井 實	取締役	伊藤 義之
専務取締役	坂本 雅英	常勤監査役	金谷 昶克
常務取締役	藤井 実広	常勤監査役	森山 剛正
取締役	廣瀬 勝義	監査役	辻村 倅太郎
取締役	藤井 訓広	監査役	東浦 信光
取締役	福岡 透		

■ 主要な事業所

本社	〒567-0034 大阪府茨木市中穂積3-5-25 TEL. 072-621-7720	神奈川工場	〒228-0012 神奈川県座間市広野台2-3-30
事業本部	〒567-0034 大阪府茨木市中穂積3-5-25	名古屋工場	〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-2
国際事業本部	〒567-0034 大阪府茨木市中穂積3-5-25	大阪工場	〒567-0056 大阪府茨木市南清水町4-5
東京支社	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-31-18	兵庫工場	〒679-0221 兵庫県加東市河高355-40
札幌支店	〒065-0042 札幌市東区本町二条10-2-39	九州工場	〒820-0609 福岡県嘉穂郡桂川町吉隈429-26
名古屋支店	〒451-0044 名古屋市中西区菊井2-14-19	第一技術研究所	〒567-0059 大阪府茨木市清水1-25-10
大阪支店	〒567-0034 大阪府茨木市中穂積3-5-31	第二技術研究所	〒567-0056 大阪府茨木市南清水町4-1
福岡支店	〒813-0062 福岡市東区松島5-6-16	営業所全国45ヶ所	
大利根工場	〒303-0044 茨城県常総市菅生町57-1	< 海外 >	
埼玉工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-6	北京駐在事務所	北京市朝陽区光華路7号

■ 主要な関係会社

SKK (S) PTE.LTD.	(シンガポール)	SIKOKUKAKEN (SHANGHAI) CO.,LTD.	(上海)
SKK (H'K) CO.,LTD.	(香港)	SK KAKEN (THAILAND) CO.,LTD.	(タイ)
SKKAKEN (M) SDN.BHD.	(マレーシア)	SKK KAKEN (KOREA) CO.,LTD.	(韓国)
SKK CHEMICAL (M) SDN.BHD.	(マレーシア)		



<http://www.sk-kaken.co.jp/>

株主メモ

決算期日	毎年 3月31日
定時株主総会	毎年 6月
基準日	毎年 3月31日
株主名簿管理人	その他必要ある場合、あらかじめ公告する一定の日 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所	大阪市北区堂島浜1丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
連絡先・送付先	大阪市北区堂島浜1丁目1番5号 (〒530-0004) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (フリーダイヤル)
取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
1単元の株式数	1,000株
公告掲載紙	日本経済新聞
証券コード	4628